

平成27年度 魚沼市理科部 活動報告

部長 小出小学校 本田 正俊

1 研究主題

どの子どもも自然事象に興味関心を高め、分かる・できる理科授業

2 研究の概要

- 部会 期日：4月16日（木）活動計画づくり
- 研修会① 期日：7月 3日（金）理科授業公開と協議会の実施
- 研修会② 期日：8月 7日（金）理科実験ミニ講座の実施

3 研究の実際

(1) 研修会① 「理科授業研修会」

実施日：7月3日（金）14：00～ 研修会場：魚沼市立広神東小学校

単元名：4学年「電気のはたらき」 授業者：広神東小学校 栗原 郁子 教諭

「どの子どもにも分かる・できる授業～授業のユニバーサルデザイン化を通して～」を研究テーマに取り組んでいる広神東小学校で授業公開を行った。

児童は、前時に考えた乾電池2個とモーターをつないだ4, 5枚の回路図について、教師から示された実験の手順をもとに、ペアで実際に配線し、乾電池1個の時より速く回るかを確認、3種類に分けることができた。

協議会では、参加者から配線の形状は回路に無関係であることを早い段階で確認しておく必要があったこと、魚沼・小千谷地域理科教育センター大羽賀薫指導主事からは、メイン問題は児童が文章で答えられるようにし、問いに正対するように記述させることをご指導いただいた。



(ペアでの確認実験)

(2) 研修会②「理科実験ミニ講座」

実施日：8月7日（金）9：30～ 研修会場：小出小学校会議室

ア 「日本初等理科教育研究会第54回中央夏季講座」報告
小出小学校 乾 清志 教諭

・新教科書の変更点や教育界の今後の動向について報告した。

イ 割れにくいシャボン玉 井口小学校 小宮山文子 教諭
・割れにくいシャボン液の作り方とその液を使った様々活動を紹介した。

ウ 月の満ち欠け模型 小出小学校 本田 正俊 教頭
・身近な材料で月の満ち欠けを観察できる模型作りを紹介した。



(割れにくいシャボン液での活動)

4 成果と課題

(1) 成果

○ 「理科実験ミニ講座」では、新教科書の変更点やアクティブラーニング等の新しい動向を学ぶことができた。

また、授業に直接役立つ教材や児童が楽しめる実験を学ぶことができた。

○ 「理科授業研修会」では、実験操作を実際に行って見せたり、注意事項を明示したりすることが、児童に見通しをもって実験に取り組ませることに有効に働くことを確認し合った。

(2) 課題

○ 授業で拡散した児童の考えを収束させるためには、考えを類型化するための発問と実験を行うことが必要であり、事前に検討しておかなければならない。